

市第153号議案

平成19年度横浜市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成19年度横浜市下水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 予算第3条の収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予算額）	（補正予算額）	（計）
	収 入		
第1款 下水道事業収益	125,031,055千円	206,977千円	125,238,032千円
第2項 営業外収益	60,758,088千円	206,977千円	60,965,065千円
	支 出		
第1款 下水道管理費	122,555,905千円	319,066千円	122,874,971千円
第2項 営業外費用	40,282,383千円	319,066千円	40,601,449千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「57,800,166千円」を「57,263,659千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予算額）	（補正予算額）	（計）
	収 入		
第1款 下水道事業資本的収入	122,910,393千円	59,054,100千円	181,964,493千円
第1項 資本的収入	122,910,393千円	59,054,100千円	181,964,493千円
	支 出		
第1款 下水道事業資本的支出	180,710,559千円	58,517,593千円	239,228,152千円
第2項 企業債償還金	131,310,676千円	58,517,593千円	189,828,269千円

(企業債)

第4条 予算第6条の起債の目的「下水道整備事業費、元金支払及び高金利対策借換にあてるため」を「下水道整備事業費及び元金支払にあてるため」に、限度額「79,467,500千円」を「42,244,600千円」に改め、「高金利対策借換債 37,222,900千円」を削除する。

平成20年2月13日提出

横浜市長 中 田 宏

提 案 理 由

企業債償還金等を補正したいので提案する。